

# 自社製品持つ夢に一步

ユタカ精工

自社製品を持つ夢に一步近づいた。ユタカ精工（神奈川県相模原市、豊岡淳社長、042・761・5018）は、神奈川県相模原市にある工業系若手経営者の研究会「相模原市青年工業経営研究会（通称「青工研」）の会員

企業などと協力し、ペットボトルをつぶす機械「ysペックくん」を完成させた。開発したのは、展示会に出

神奈川・相模原の  
若手経営者と協力

展することになった同社が「機械部品の展示だけでなく、何か形になった製品を出せないかと考えた」（豊岡社長）ことがきっかけ。

## ペットボトルつぶし機を出展

田区）に依頼。機械部品の切削や組み立てをユタカ精工で行い、「後は青工研のメンバーに手伝ってもらった」（同）。モーターや制御関係はエイト技工、板金加工は共伸テクニカル、鋼板はアイルドリム、小物部品の切前は河野製作所と、これらはいずれも青工研の会員企業だ。

完成した製品は、スイッチを押すとペットボトルを潰し、横の板で押し出すというシンプルな構造。「今回の製品は第一歩。いずれは自社だけで製品を作りたい」（同）と意欲を燃やしている。（厚木）



ト精工  
イテク  
エカテ  
弘タ伸  
征ユ共  
坪岡也  
大豊俊  
（左から）  
社長、桑原  
技社社長、  
カル社長  
ドリム社長

製図を須員商事（東京都大